

第 11 回クリーンセンター連絡協議会 要点録

【日 時】 令和 3 年 7 月 10 日(土) 午前 10 時 00 分～10 時 45 分

【場 所】 プラスチック類資源化施設 多目的室

【出席者】

会 長：新石自治会

委 員：新石自治会 2 名 新井自治会 1 名 落川上自治会 1 名
百草園団地自治会 2 名 百草園自治会 1 名

事務局：日野市 5 名（環境共生部長兼クリーンセンター長、ごみゼロ推進課長、
施設課長）

国分寺市 1 名（建設環境部長）

小金井市 1 名（ごみ処理施設担当課長）

浅川清流環境組合 4 名（事務局長、事業課長、総務課長、総務係長）

【傍聴者】 6 名

【配付資料】

- ・次第 「第 11 回クリーンセンター連絡協議会 次第」
- ・資料 1 「プラスチック類資源化施設の運転状況について」
- ・資料 2 「可燃ごみ処理施設の運転状況について」
- ・資料 3 「環境定点測定について」
- ・資料 4 「環境保全協定締結に向けて」
- ・資料 5 「次期可燃ごみ処理施設建設に向けたスケジュールを受けての対応について」
- ・資料 6 「令和 2 年度施設見学実績について」

【次 第】

1 開会

2 議事

(1) 日野市

①プラスチック類資源化施設の運転状況について

<説明内容>

日野市から資料 1 に基づき説明を行った。

<質疑・応答>

(委 員)：令和 2 年度の不燃ごみ処理量について、1 日平均 11.3 トンとなっており、処理能力 9.1 トンを超えている。令和 3 年度も同様に超えているが大丈夫なのか。市民への減量の働き掛けなどを行っているか。

(日野市)：処理能力 9.1 トンは 1 日 5 時間稼働の施設設計をしており、施設的に問題はない。また、不燃ごみにプラごみが混入しているケース

があり、適正な分別を今後も市民へ働き掛けたいと考える。定期的に組成分析をしながら適切なお願いをしていく。

(2) 浅川清流環境組合

①可燃ごみ処理施設の運転状況について

<説明内容>

浅川清流環境組合から資料2に基づき説明を行った。
適切に運転が行われた。

②環境定点測定について

<説明内容>

浅川清流環境組合から資料3に基づき説明を行った。
夏季測定を実施する。

③環境保全協定締結に向けて

<説明内容>

浅川清流環境組合から資料4に基づき説明を行った。
6/26 に第3回検討委員会を開催した。資料等は組合ホームページで公表している。次回、12/4（土）10時から組合601会議室にて開催予定。

<質疑・応答>

なし

3 その他

①次期可燃ごみ処理施設建設に向けたスケジュールについて

<説明内容>

国分寺市から資料5に基づき説明を行った。

<質疑・応答>

(委員)：ワーキンググループはどの位の頻度で開催をしているのか。

(日野市)：構成団体協議会は概ねに月1回開催をしている。3市課長係長会は概ね月1回。内容は多岐にわたり、毎回、次期可燃ごみ処理施設の議論をしているわけではない。

(委員)：検討結果の周知はどの様に考えているのか。

(日野市)：前回配布したスケジュールのとおり、令和3～16年度まではワーキンググループにおいて、30年後に向けたごみ量、施設規模等の課題整理を行うこととなる。今日の時点においては、ごみ量については、昨年度はコロナ禍によりどの市も増加傾向となっており、将来ごみ量についてはもう少し推移を見る必要がある。

(委員)：現状を報告いただくのはありがたいが、地元として求めているものが提出されているわけではない。我々の一番の関心事は次期施設の場所となる。そのロードマップをしっかりと示してもらいたい。ス

スケジュールを随時アップデートしていただけるのはありがたいが、現状では大雑把であり、いつまでに候補地が決まるのかはぜひ考慮いただきたい。

(日野市)：次期建設場所選定は令和23年度に終える予定であり、その前には方向性を決めることになる。まずは、ごみ量の将来予測から施設規模を決めるとか、新たなごみ処理の方向性等を検討する期間であると思っている。

(委員)：場所を選定するには建設規模を決めないと難しいという行政の考えもあるが、後回しとも感じられ、我々としては不安を感じる。納得できるようなスケジューリングを示して欲しい。

(日野市)：浅川清流環境組合は可燃ごみ処理のみとしているが、機能によって、処理方式によって規模が変わってくる。町田市では生ごみの資源化施設を造っている。前段の基礎調査には一定の時間を要する。

(委員)：理解はしているが、ロードマップを示していただきたい。

(委員)：30年後には約束どおり日野市外とすることを守って欲しい。次が決まらないといったことが無いよう候補地を示してほしい。人口動態、ごみ量減の状況などあるが、期限を守ることを約束して頂きたい。

(日野市)：3市覚書のとおり日野市外としている。誠意をもって対応する。前回スケジュールを示しており、それに沿って進めていきたい。

②令和2年度施設見学実績について

<説明内容>

日野市から資料6に基づき説明を行った。

<質疑・応答>

(委員)：施設見学において、ごみの減量・分別などの啓もう活動などはしているのか。

(日野市)：日野市のごみ改革の経過を踏まえ説明をするとともに、組成分析の結果も含めた説明を行っている。また、見学後にアンケートを実施しており、分別の大切さを再認識した等の声も頂いている。

(委員)：プラスチック処理施設の見学は良いことだが、プラスチックを固めた後のペレットにする施設も含めた一体的な施設見学を機会があれば設定して欲しい。

(日野市)：ここでは中間処理を行い、最終処理については別のところで行っている。最終処理についても市民の方に見ていただきたいところであり、コロナ禍、相手方の受入制限などもあるが、委員の方に最低限お見せできるよう調整したい。

③石田環境プラザ開所について

<説明内容>

日野市から口頭にて説明を行った。

<質疑・応答>

(委 員)：石田環境プラザの貸室は予約システムに対応しているのか。

(日野市)：貸室は新石自治会を優先し、一般利用は30日前からの予約となる。予約システムには対応しておらず、現地にて予約をして頂くことになる。

(委 員)：貸室はどの位の広さとなるのか。

(日野市)：部屋をつなげると100名規模で利用可能となり、3分割して使用も可能。

④その他

次回会議（予定） 令和4年2月16日（水） 午後6時30分～
プラスチック類資源化施設 多目的室

4 閉会

以上